

令和8年度 姫路市下水道事業予算のポイント

1 予算の特徴

- ・収益的収支(税抜)は、5.2億円の黒字(R7予算比 ±0億円) ※資産維持費
- ・使用料収入は、113.5億円 (R7予算比 +1.0億円、経営戦略比 +3.7億円)
- ・一般会計繰入金は、72.9億円 (R7予算比 △1.7億円、経営戦略比 +3.2億円)
- ・国庫補助金は、29.8億円 (R7予算比 △9.5億円、経営戦略比 △10.6億円)
- ・企業債借入額は、60.9億円 (R7予算比 △4.6億円、経営戦略比 △1.9億円)
- ・建設改良費(施設整備費)は、95.3億円
(R7予算比 △14.8億円、経営戦略比 △16.1億円)
- ・管更生延長は、10,000m (R7予算比 △31m)

2 下水道事業経営戦略の推進

- ・老朽化対策・・・管渠スクリーニング調査 100km、管更生工事 10km (新)管渠耐震化
中部処理場改築実施設計、施設耐震化、ポンプ等設備の更新
- ・浸水対策・・・大日増補幹線、御着雨水貯留施設等の整備 雨水貯留タンク設置助成
- ・施設の統廃合・・・汚水幹線の整備、調整槽の設計、コミプラ集排統合効果再試算
※R8.4に安志長野コミプラを統合予定
- ・未普及対策・・・区画整理、道路新設等に合わせた管渠布設、公共ますの設置
- ・情報発信・・・広報誌「MIZ!」年2回発行、みっず隊
- ・水洗化の促進・・・未水洗家屋実態調査、水洗化資金貸付
- ・業務効率向上・・・ウォーターPPPの導入(入札準備のため債務負担行為設定)
下水道施設(処理場・管路)の包括委託、管路調査用カメラ購入、
現場技術業務委託、コンストラクションマネジメント(東山排水P)
- ・不明水対策・・・不明水対策調査(R7開始の2年目)、白鳥台地区の対策工事

3 予算の概要

➤収益的収支(税込)

・事業収益	217.2億円(+7.5億円)	他会計負担金、補助金の増
・事業費用	209.3億円(+8.2億円)	流域負担金、資産減耗費の増
・差引収支	7.9億円(△0.7億円)	

➤資本的収支(税込)

・収入	105.1億円(△21.4億円)	他会計出資金、国庫補助金の減
・支出	178.5億円(△17.8億円)	建設改良費の減
・差引	△73.4億円(△3.6億円)	不足額は留保資金等で補てん

4 繰出金の概要

① 基準内 48.1億円(+4.8億円)

他会計負担金 47.4億円(+4.7億円)、他会計出資金 0.7億円(±0億円)

※施設整備に伴う雨水負担金の増、安志長野廃止(資産減耗費の発生)による
分流式負担金の増

② 基準外 24.7億円(△6.5億円)

他会計補助金 12.0億円(+0.2億円)、他会計出資金 12.7億円(△6.7億円)

5 企業債残高(令和8年度末見込)

➤企業債残高 781億円(△18億円)

(R7末残高)799億円 + (R8借入)61億円 - (R8償還)79億円